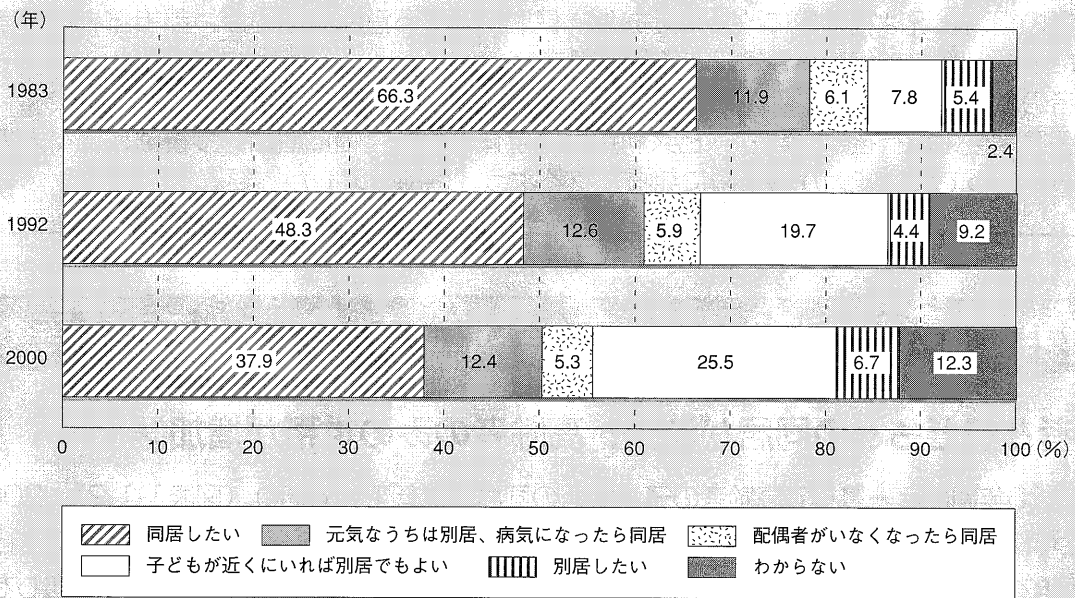


居でもよい」と考える者が増えてきている。

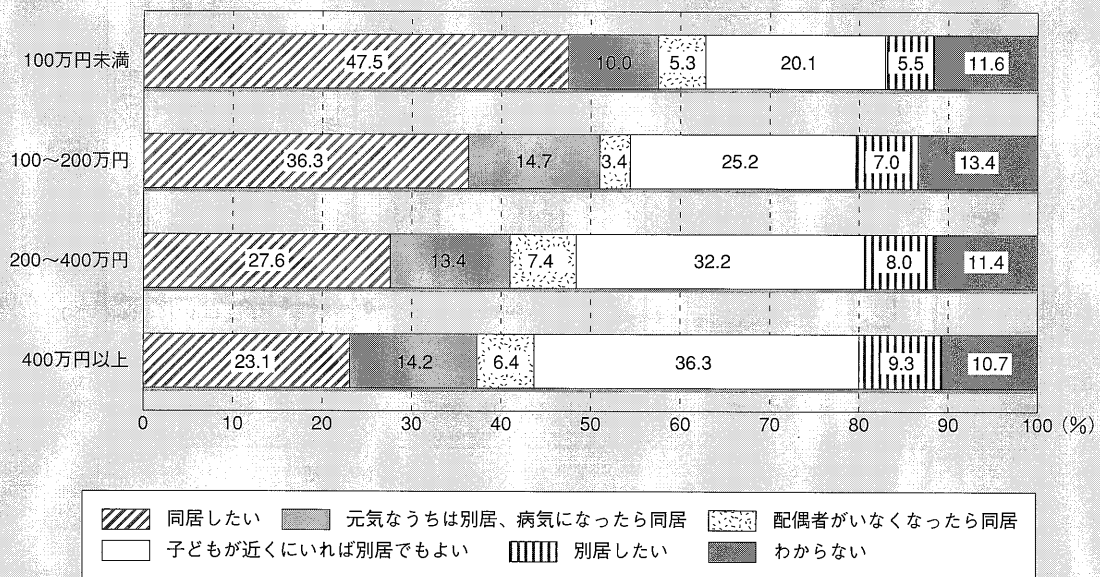
- また、所得の低い高齢者ほど同居志向が高い傾向がある（図表1-1-6）ことから、同居意識の変化の背景の一つとして、年金の充実等により高齢者の経済的自立の可能性が高まったことが考えられる。

図表1-1-4 子どもとの同・別居について（65歳以上）



資料：厚生労働省政策統括官付政策評価官室「社会保障に関する意識等調査」  
 (注) 不詳を除く。

図表1-1-6 子どもとの同・別居について（65歳以上 所得別）



資料：厚生労働省政策統括官付政策評価官室「社会保障に関する意識等調査」（2000年）から同室作成  
 (注) 不詳を除く。